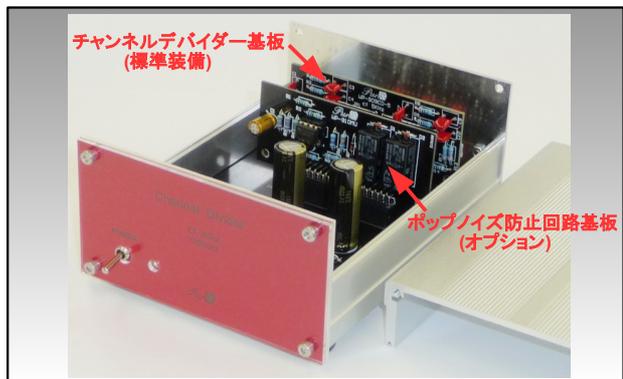


# チャンネルデバイダーフルキット WP-909CD

## 組立説明書

Ver.1

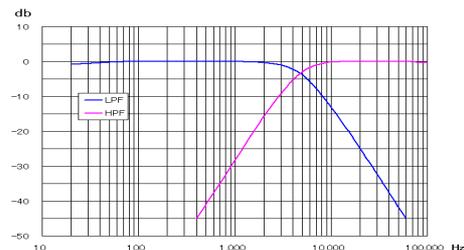


- ・ウーファーおよびツイーターを専用のアンプでドライブする究極の「マルチアンプシステム」を手軽に構築できます
- ・クロスオーバー周波数 5KHz
- ・減衰特性 -12db/oct
- ・DC24VのACアダプター(別売)が必要です  
内蔵のアナログ電源回路で±12Vに変換します
- ・基板は組立完成済み。ハンダ付け不要
- ・オプションで「ポップノイズ防止回路基板」を用意



### ●主な仕様

- ・クロスオーバー周波数 5KHz(-3db)
- ・減衰特性 -12db/oct
- ・電源 DC24V(許容電流1AクラスのACアダプターを推奨)
- ・外形寸法 幅110mm 高さ60mm 奥行き150mm(突起部除く)
- ・重量 580g



・周波数特性図  
入力電圧 1V  
負荷抵抗 10KΩ

### ●必要な工具

- ・プラスドライバー No-1
- ・六角レンチ 2.5mm

### ●お断り

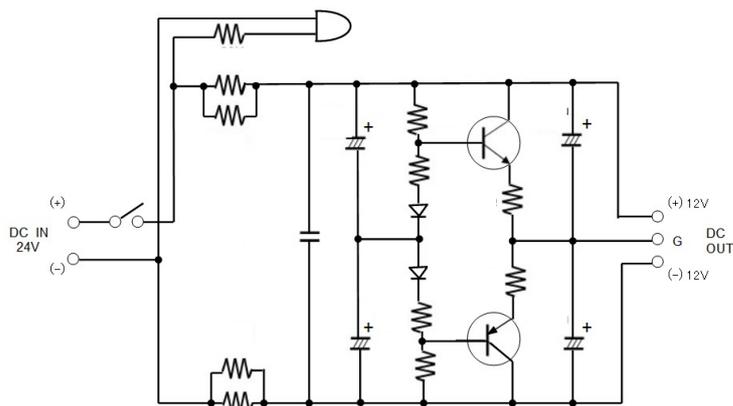
- ・本製品およびそれらを構成するパーツ類は、改良・性能向上のため予告なく仕様・外観等を変更する場合がありますをあらかじめご了承ください。
- ・本製品は組立キットまたは半完成品です。製作作業中の安全確保のため説明書をよくお読みになり、正しい工具の使用・手順を守ってください。
- ・完成品でない商品の性格上、組み立て後にお客様が期待される性能・品質・安全運用等の保証はできません。完成後はお客様(組立業者)ご自身の責任のもとでご使用ください。
- ・本製品は機器への組込み他、工業製品としての使用を想定した設計は行っておりません。また、本製品に起因する直接、間接の損害につきましては当社修理サポートの規定範囲を超えての補償には応じられません。

販売元：共立電子産業株式会社 共立プロダクツ事業所

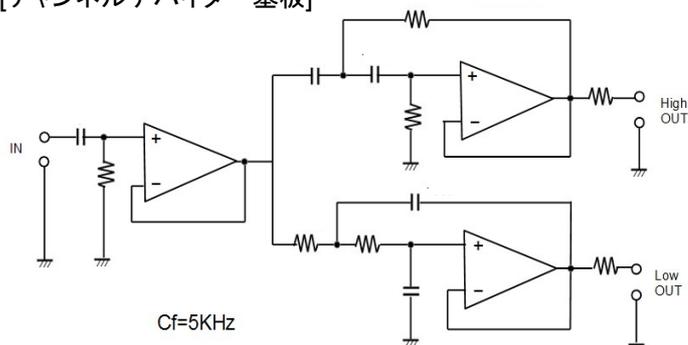
〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西2-5-1  
TEL(06)6644-4447 FAX(06)6644-4448

### ●回路図

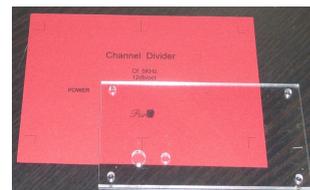
[マザーボード基板]



[チャンネルデバイダー基板]



### ●このキットに含まれるパーツ



## ●組立て方

### ①「着せ替えパネル」を作ります



- ・着せ替えパネル用紙の上にアクリルパネルを置きます
- ・アクリルパネルの穴位置と着せ替えパネルの印刷位置を合わせます
- ・外周と丸穴6カ所を鉛筆などでマーキングします



- ・カッターナイフで外周をカットします
- 少し小さめにカットするのがコツです



- ・丸穴をカットします(6カ所)
- 少し大きめにカットするのがコツです

「着せ替えパネル」はサンプルが1枚付属していますが、パソコンと色画用紙でお好きなデザインのパネルを制作することが可能です。お気に入りの写真をはさんだり、手書き文字にするのも味わいがあると思います。気分にあわせてカンタンに交換できますので「着せ替えパネル」と命名しました。

### ②ゴム足を取付けます



シールをはがして



四隅に貼り付けます

アルミケースは同じものが2個はありますが、どちらを使用してもOKです

### ③マザーボードにリアパネルをネジ止めします



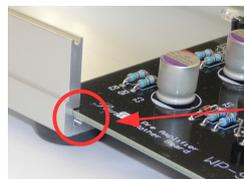
保護シールをはがします



- ・マザーボードのRCAジャックにネジ止めします(2カ所)
- ・RCAジャック固定ネジ(M2,6×8)を使用します(2カ所)
- 少しガタつく程度の「ゆるめ」にしておきます

プラスドライバーNo-1

### ④マザーボードをアルミケースのスリットに挿し込みます



- ・ゴム足を貼り付けた方のアルミケースを使用します
- ・アルミケースの「スリット(溝)」に挿し込みます

### ⑤リアパネルをアルミケースにネジ止めします(2カ所)



短い方のネジ(M3×6mm)を使用します



・RCAジャック固定ネジを締め付けます(2カ所)

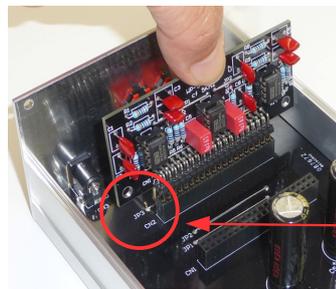
### ⑥フロントパネルをアルミケースにネジ止めします



- ・「フロントパネル」と「着せ替えパネル」と「アクリルパネル」の3枚を重ねてネジ止めします(2カ所)
- 長い方のネジ(M3×10mm)を使用します

六角レンチ(2.5mm)

### ⑦チャンネルデバイダー基板をマザーボードに取付けます



- ・基板の中央部をつまんでまっすぐに挿し込みます

「CN2」スロットに挿込みます

基板のパーツが正面(フロントパネル)の方を向くように

(基板の数字①②とマザーボードの数字①②を合わせてください)

### ⑧もう一枚の「アルミケース」を被せてネジ止めすれば完成です



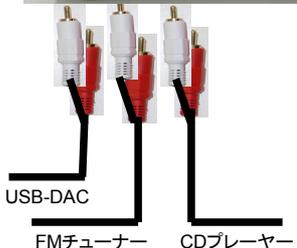
- ・フロントパネルには長いネジ(M3×10mm)を、リアパネルには短いネジ(M3×6mm)を使用します



・リアパネルには油性フェルトペンなどでマーキングをしておくと配線のときに迷うことがなくなります

## ●アンプとの接続のしかた

### パッシブコントローラー



\*本機には音量調整機能がありませんので「プリアンプ」もしくは「パッシブコントローラー」が必要です



- ・ウーファー用アンプのボリュームを最大にします
- ・パッシブコントローラーのボリュームで通常の音量に調整します
- ・トウィーター用アンプでトウィーターの音量を調整してウーファーとのバランスをとります
- ・その後、2台のアンプのボリュームには手を触れずに、全体の音量調整はパッシブコントローラーのボリュームで行います

### ●オプション基板のご紹介



ポップノイズ防止回路基板完成品 WP-910MU

マザーボードの「CN1」スロットに挿入します

電源ON-OFF時のポップノイズからスピーカーを保護します